

Windows® XP

RUR1 (Service Pack 1)

インストール手順書

本手順書は、Windows XP RUR1 (Service Pack 1)を正しく適用するための手順書です。
 本手順書を必ず一度お読みの上、Windows XP のインストールおよび「システムのアップデート」を実施した後で、適用してください。
 Windows XP は、それぞれの装置に添付されておりますユーザーズガイドを参照してインストールしてください。

Windows XP RUR1(Service Pack 1)をインストールする前に、以下の媒体と手順書がそろっていることを確認してください。

Microsoft® Windows ®¹ XP Service Pack 1
 Windows XP RUR1 対応 (Service Pack 1) NEC 差分 FD (XP-001b-N)
 (243-110442-045-B)
 Windows XP RUR1(Service Pack 1)インストール手順書(本書)
 サウンドドライバ不具合修正モジュール

¹ Microsoft, Windows および Windows NT は米国マイクロソフト社の登録商標です。

1 . 注意事項

- ◆ ソフトウェアプロダクトによっては、Windows XP Service Pack 1 環境上での動作が保証されていない場合があります。
Windows XP Service Pack 1 の適用の際には、ご利用中のソフトウェアプロダクトのご購入元に必ずご確認していただいたうえで適用くださるようお願いいたします。

詳細情報、最新情報、およびその他プロダクトに関する情報については、お買い上げの NEC 販売店、もしくは最寄りの NEC までお問い合わせください。
- ◆ システムの構成変更を行った場合には、本手順にしたがって Windows XP RUR1(Service Pack 1)を再適用してください。
- ◆ Windows XP Service Pack 1 は単独で使用しないでください。(必ず、Windows XP RUR1 (Service Pack 1) を使用して適用してください)
- ◆ WindowsXP RUR1(Service Pack1)をアンインストールした場合は、Express 用障害時情報採取ドライバ(以降、Express Logging Driver と称す)を置換する必要があります。
- ◆ 下記装置をご使用の場合は、Windows XP RUR1 対応 (Service Pack 1) NEC 差分 FD (XP-001b-N)(本媒体)の適用後にサウンドドライバの更新が必要になります。

対象機種 : Express5800/51Td, 51Te, 53We

サウンドドライバ更新の手順については、NEC 差分 FD(XP-001b-N)と同時に入手した「Windows XP/Windows 2000 サウンドドライバ Update CD-ROM の適用について」を参照してください。

お持ちでない方は、NEC 8 番街 <http://nec8.com/> [サポート情報] [ダウンロード (Express5800)] を参照し、サービスパック関連のページから「登録番号:020078 サウンドドライバ」を入手してください。

注意 !!

上記装置に、Windows XP RUR1 対応 (Service Pack 1) NEC 差分 FD (XP-001b-N)(本媒体)を適用すると、再起動後にタスクバーに以下のポップアップが表示されます。

「デバイスまたはアプリケーションが無効です'YAMAHA AC-XG WDM Audio Device'は Windows を不安定にさせる原因となります。これらのドライバは読み込まれませんでした。詳細は、ここをクリックしてください」

詳細は参照しなくても問題ありません。

このメッセージは、Service Pack 1 環境で発生する YAMAHA サウンドドライバの不具合を回避するため、強制的にドライバを起動しないようにしているため表示されます。

2 . Windows XP RUR1 (Service Pack 1)の適用

重要 !! Windows XP RUR1 (Service Pack 1)を適用する前に、「Microsoft Windows XP Service Pack 1 の Web サイト」を参照して、お使いのシステムのディスク容量を確認してください。

- (1) 管理者権限のあるアカウント (administrator 等)で、システムにログオンしてください。
- (2) Web サイト等からダウンロードした Service Pack 1 を使用する場合は、ご使用のシステムの任意のディレクトリに Service Pack 1 をコピーしてください。
Microsoft 社製 Service Pack 1 CD-ROM をお持ちの場合は(3)へ進んでください。
- (3) フロッピーディスクドライブに、「**Windows XP RUR1 対応(Service Pack 1) NEC 差分 FD (XP-001b-N)**」を挿入してください。
- (4) エクスプローラ、コマンドプロンプト等から、「**Windows XP RUR1 対応 (Service Pack 1) NEC 差分 FD(XP-001b-N)**」中の update.vbe を実行してください。
- (5) update.vbe を実行後、「しばらくお待ちください...」というメッセージに続いて、以下のダイアログボックスが表示されますので、メッセージを確認し、[OK]ボタンをクリックしてください。

Windows XP RUR1 対応(ServicePack1)差分 FD の適用を実施します。
作業を中断するなら、[キャンセル]ボタンをクリックしてください。継続する
なら、[OK]ボタンをクリックしてください。途中、画面が数秒間ちらついたり、
ファイルの上書きを確認するメッセージが一瞬表示されることがありますが、
アップデートは正常に行われます。

アップデートを中断するには [キャンセル]ボタンをクリックしてください。

- (6) 以下のメッセージが表示されます。
Microsoft 社製 Service Pack 1 CD-ROM を使用する場合は、画面指示にしたがって SHIFT キーを押しながら Service Pack 1 CD-ROM を CD-ROM ドライブに挿入し、[はい(Y)]ボタンをクリックしてください。Web サイト等からダウンロードした Service Pack 1 を使用する場合は、[いいえ(N)]ボタンをクリックしてください。
処理を中断する場合は[キャンセル]を選択してください。
[はい(Y)]を選択した場合は(8)へ、[いいえ(N)]を選択した場合は(7)へ進んでください。

ServicePack の適用を行います。
Microsoft 社製 CD-ROM ServicePack1 をお持ちの場合は、SHIFT キーを押しながら ServicePack1 の CD-ROM をドライブに挿入し、[はい(Y)] をクリックしてください。
CD-ROM の AutoRun 機能が働いた場合には速やかにポップアップされた画面を終了させてください。ハードディスク上に展開された ServicePack1 を適用するなら [いいえ(N)] をクリックしてください。処理を中断する場合は[キャンセル]ボタンをクリックしてください。

- (7) Service Pack 1 をコピーしたディレクトリ名を要求されますので、Service Pack 1 をコピーしたディレクトリパスを入力し、[OK]ボタンをクリックしてください。
[キャンセル]ボタンをクリックすると、(6)に戻ります。
- (8) Service Pack 1 のインストールが始まります。
Windows XP Service Pack 1 セットアップウィザードにしたがって、Service Pack 1 をインストールしてください。
- (9) 以下のメッセージが表示されます。[完了]ボタンをクリックしてください。
ただし、[完了]ボタンをクリックしても、システムは再起動しません。

Windows XP Service Pack 1 セットアップウィザードを完了しました。
変更を有効にするには、Windows を再起動する必要があります。
:

- (10) 「Windows XP RUR1 対応(Service Pack 1) NEC 差分 FD(XP-001b-N)」内のファイルのコピーが始まります。
- (11) 以下のメッセージが表示されます。

Windows XP RUR1 対応(ServicePack1)差分 FD の適用を終了しました。
システム中のコンポーネントの変更、または追加を行なったときは、Windows XP RUR1 対応(ServicePack1)差分 FD の再適用が必要です。アップデートされたシステムを実行するには、[OK]ボタンをクリックしてください。再起動を行います。なお、再起動中にフロッピーディスクにアクセスしますので、フロッピーディスクはアクセスランプが消えてから取り出してください。

- (12) [OK] ボタンをクリックしてください。
- (13) システムの再起動が開始されます。
フロッピーディスクドライブのアクセスランプが消えてから「**Windows XP RUR1 対応 (Service Pack 1) NEC 差分 FD (XP-001b-N)**」を抜き取ってください。
Microsoft 社製 Service Pack 1 CD-ROM を使用した場合は、CD-ROM ドライブから CD-ROM を抜き取ってください。

注意 !!

- アクセスランプが消える前に Windows XP RUR1 対応 (Service Pack 1) NEC 差分 FD (XP-001b-N)を抜いた場合、以下のメッセージが表示されます。Windows XP RUR1 対応 (Service Pack 1) NEC 差分 FD (XP-001b-N)をドライブにセットし、[再実行]を選択してください。

=====
ドライブにディスクがありません。ディスクをドライブ A:に挿入してください。

[キャンセル] [再実行] [続行]

=====

- Windows XP RUR1 対応 (Service Pack 1) NEC 差分 FD (XP-001b-N)を抜かずに再起動すると、以下のメッセージが表示されます。Windows XP RUR1 対応 (Service Pack 1) NEC 差分 FD (XP-001b-N)を抜き取って、何かキーを押してください。

```
=====  
Remove disks or other media.  
Press any Key to restart.  
=====
```

3 . Microsoft Windows XP Service Pack 1 をアンインストールした場合

重要 !! Service Pack 1 をアンインストールした際は、RUR1 非対応 Express Logging Driver に置換する必要があります。
Service Pack 1 をアンインストールした環境では、[デバイス]-[プラグアンドプレイでないドライバ]-[NEC Express logging device] が警告表示され、RUR1 対応 Express Logging Driver は動作しません。
Service Pack 1 のアンインストール後の置換手順は以下のようになります。

(1) RUR1 対応 Express Logging Driver をアンインストールします。

【XP標準モードの場合】

スタートメニューの[マイコンピュータ] を選択し、右クリックする。
[管理]をクリックすると、[コンピュータの管理] 画面が開きます。
クラシックモードの場合の 以降参照のこと。

【クラシックモードの場合】

スタートメニューより、[設定]-[コントロールパネル]-[管理ツール]-[コンピュータの管理] を選択します。

[コンピュータの管理] の画面上で、[デバイスマネージャ]を選択し、右クリックで[表示]-[非表示のデバイスを表示]を選択します。

[プラグアンドプレイでないドライバ] の一覧中の [NEC Express logging device] を選択し、右クリックで削除を選択します。

を実行後、[プラグアンドプレイでないドライバ] の一覧から [NEC Express logging device] が削除されると、アンインストール完了です。

(2) RUR1 非対応 Express Logging Driver をインストールします。

フロッピーディスクドライブに「Windows XP RUR1 対応(Service Pack 1)NEC 差分 FD (XP-001b-N)」を挿入してください。

コマンドプロンプトを実行し、RUR1 非対応 Express Logging Driver が格納されているディレクトリへ移動する。

```
a:[リターン]  
cd %xp_rtm[リターン]
```

以下のコマンドを実行する。

```
expinst a:¥xp_rtm¥explog.inf root¥explog[リターン]
```

上記コマンド実行後、ファイルの上書き確認が表示されますが、[はい]を選択してください。

実行後、画面に以下の表示が出ていることを確認する。

```
Driver Installed successfully.
```

以下のディレクトリ配下に a:¥xp_rtm¥explog.sys と同じファイルが存在することを確認する。

```
%systemroot%¥system32¥drivers
```

(3) システムを再起動します。これで、置換作業は終了です。

注意!!

再度 RUR1 を適用した場合は、自動的に <RUR1 対応> Express Logging Driver がインストールされます。

4 . トラブルシューティング

Expressサーバが思うように動作しない場合は修理に出す前に次のチェックリストの内容にしたがってExpressサーバをチェックしてください。リストにある症状に当てはまる項目があるときは、その後の確認、処理にしたがってください。

それでも正常に動作しない場合は、ディスプレイ装置の画面に表示されたメッセージを記録してから、保守サービス会社に連絡してください。



イベント ビューアに下記内容の WinMgmt(イベント ID : 63)の警告が登録される

イベント ID: 63

説明 : プロバイダ HiPerfCooker_v1 は LocalSystem アカウントを使うために WMI 名前空間 Root¥WMI に登録されました。このアカウントには特権があり、プロバイダがユーザー要求を正しく偽装しない場合はセキュリティ違反が起こる可能性があります。

イベント ID: 63

説明 : プロバイダ WMIProv は LocalSystem アカウントを使うために WMI 名前空間 Root¥WMI に登録されました。このアカウントには特権があり、プロバイダがユーザー要求を正しく偽装しない場合はセキュリティ違反が起こる可能性があります。

この現象は Windows XP の仕様に基づく動作です。Windows XP では、セキュリティに関する警告が増えたため、本現象の警告が記録されます。この現象は、Service Pack 1 に限らず、Office XP など、他のアプリケーションをインストールするときにも発生する場合があります。なお、この現象が発生しても、運用上は特に問題はありません。

参考 : Microsoft Knowledge Base Article - JP418203

URL : <http://support.microsoft.com/default.aspx?scid=http://www.microsoft.com/japan/support/kb/articles/JP418/2/03.asp>



Windows XP RUR1 対応 (Service Pack 1) NEC 差分 FD (XP-001b-N)(本媒体)を適用すると、再起動後にタスクバーに以下のポップアップが表示される。

「デバイスまたはアプリケーションが無効です'YAMAHA AC-XG WDM Audio Device'は Windows を不安定にさせる原因となります。これらのドライバは読み込まれませんでした。詳細は、[ここをクリックしてください](#)」

説明： このメッセージは、Service Pack 1 環境で発生する YAMAHA サウンドドライバの不具合を回避するため、強制的にドライバを起動しないようにしているため表示されます。本書の「1. 注意事項」を参照し、サウンドドライバを更新すれば、問題ありません。